

安心して暮らし続ける街へ

高齢者見守りアプリ

オレンジ セーフティネット

オレンジセーフティネットとは？

スマートフォンのアプリを活用して、行方不明となった認知症高齢者等を早期発見・保護する仕組みです。家族がアプリを通じて検索依頼を行うと、あらかじめ「検索協力者」として登録している人に情報が共有され、検索が開始します。

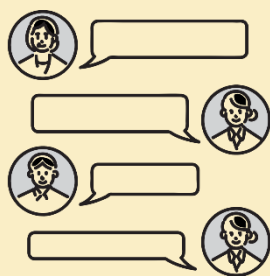
01



検索依頼者・ 検索協力者の 位置表示

不明発生地点・検索協力者の位置がマップ上にマークされ、検索の手がかりが得やすいです。

02



グループトーク機能

グループトーク機能で、素早く手軽に検索依頼者と検索協力者をつなぎ、写真・マップ・トークを通じて一斉に情報共有が可能です。

03



個人情報保護

検索依頼時には詳細が開示され、発見されたらただちに削除されるため、検索協力者の端末に個人情報は残りません。

04



検索範囲を距離・ エリアで指定

検索依頼地点から1km～の範囲内で検索エリアを指定できます。

【1】サービスの流れ

01 事前登録

認知機能の低下により行方不明となるおそれがある高齢者（検索対象者）と検索に協力する意思がある協力者は、高齢介護課にて登録申請をおこないます。

02 検索依頼

高齢者（検索対象者）が行方不明になった場合、高齢者が家族にいる人（検索依頼者）はアプリに高齢者の当日の服装や見失った場所などを入力し、検索依頼をおこないます。

03 検索開始

検索依頼を受けた協力者は、検索対象者に似た人を見かけたら、アプリに特徴や場所など詳細な情報を投稿します。

04 発見

検索依頼者は協力者が投稿した情報をもとに高齢者本人であることを確認したら保護します。

【2】登録方法

協力者のみなさま

オレンジセーフティネットは、アプリを使って認知症高齢者を街全体で見守る検索サービスです。趣旨に賛同し、万が一の時に検索にご協力いただける方を募集しています。

登録方法

- ①登録申込書を高齢介護課へ提出
- ②通知書とID、パスワードを協力者へ付与
- ③アプリをダウンロードして登録

対象者のみなさま

オレンジセーフティネットへの登録者を募集しています。認知能力の低下等により万が一が行方不明になった際に備え、ぜひ登録をご検討ください。

1. 対象者

市内に住所を有する在宅の認知症（若年性認知症を含む。）又は認知症のおそれのある方です。

2. 登録方法

- ①見守り高齢者情報登録票を高齢介護課へ提出
- ②IDとパスワードを対象者の家族等へ付与
- ③アプリをダウンロードして登録

登録の際の注意点

ご登録の際は以下の内容をご確認ください。

- (1) 事業者または個人が管理するスマートフォン又はタブレット等を1台以上保有
- (2) アカウントに登録できるアドレスが必要
- (3) 専用アプリをダウンロードするため、Apple ID又はGoogle IDが必要
※事業者が管理しているスマートフォン等が複数ある場合は、検索協力者がアプリ利用者として個別に複数端末を利用登録することができます。



お問い合わせ

玉名市役所高齢介護課

〒865-8501 玉名市岩崎163
TEL 0968-75-1339



たまな認知症応援団
キャラクター
玉花ちゃん